

2023年3月期 決算概要 & 中期経営計画ローリング

2023年5月22日
フクダ電子株式会社



- 2023年3月期 決算概要
- 2024年3月期 業績予想
- 中期経営計画
- 中期業績目標
- 株主還元方針

2023年3月期 決算概要

【1】業績計画達成

半導体不足に伴う部品調達難やエネルギー価格の高騰、コロナ禍での一定の行動制限など厳しい経営環境の中での売上高、各利益面の計画達成と増収増益での着地

【2】止めない医療への取組み

逼迫する部品不足に対しての設計変更、市場流通品等への代替えや戦略的在庫の確保により、医療機関を継続的にご支援

【3】組織力向上のための人的投資と基盤強化

販売会社を中心とした優秀な人材の積極的採用
IT活用の推進、ハイブリッド型による社内教育・研修、新社屋含めた職場環境の改善

2023年3月期 決算概要

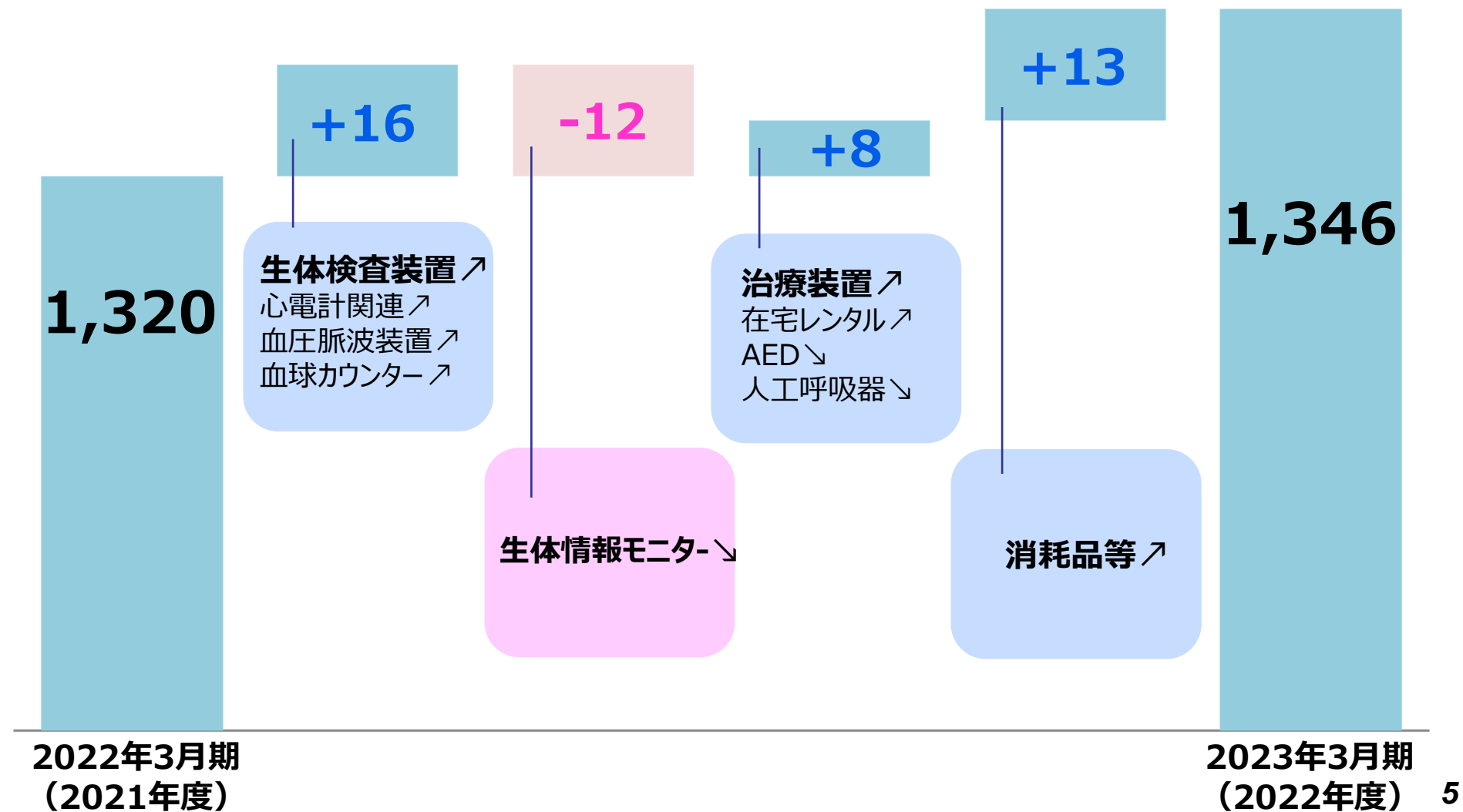


単位：億円	2022.03 (21年度)	2023.03 (22年度)	増減額	増減率
売上高	1,320	1,346	+25	+1.9%
営業利益	227	240	+13	+6.1%
経常利益	234	250	+16	+7.1%
親会社株主に帰属 する当期純利益	162	172	+10	+6.6%

為替影響度（1円円安の影響） ドル : 0.3億円のマイナス
ユーロ : 0.1億円のマイナス

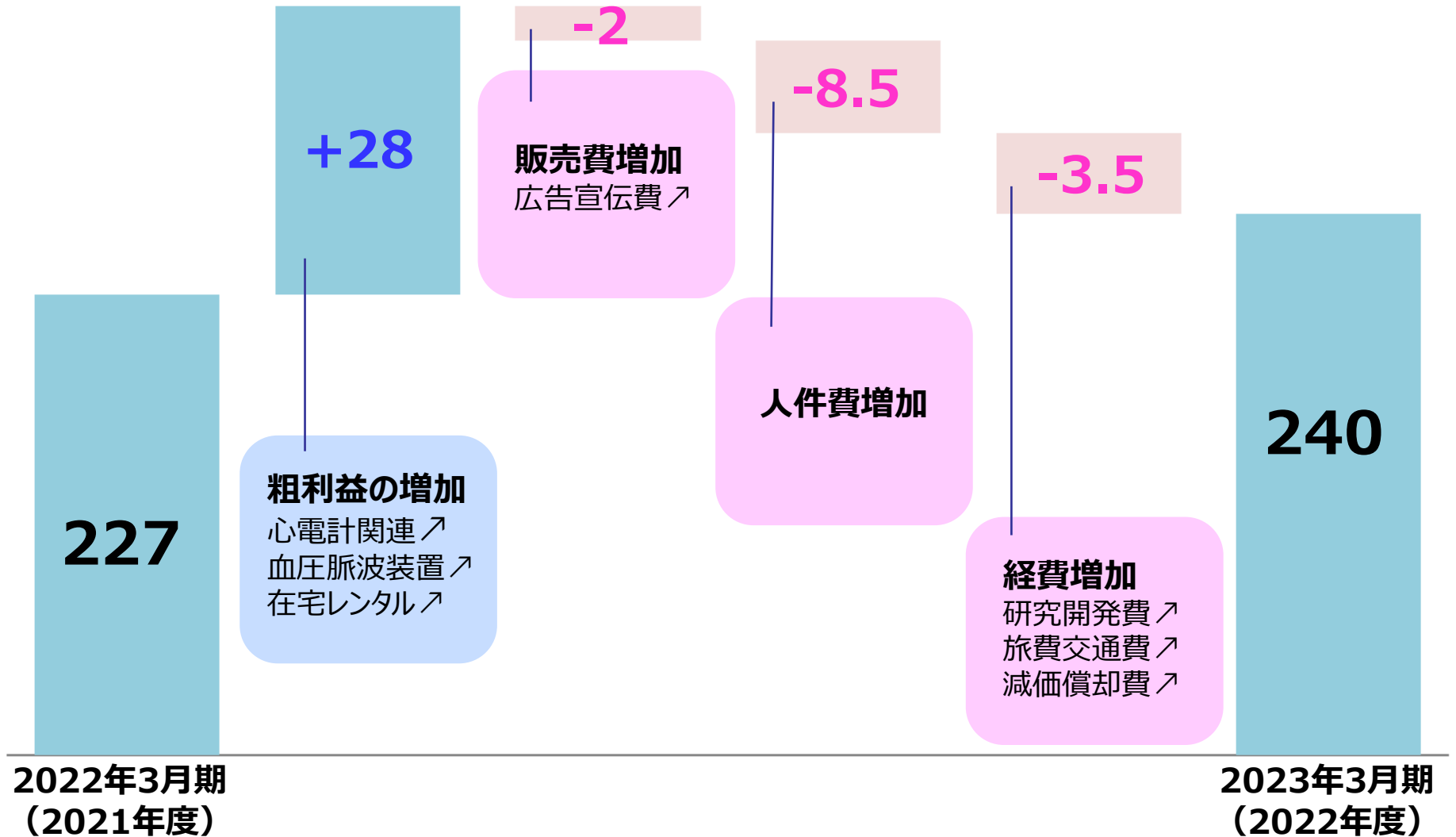
売上高の増減内訳

単位：億円



営業利益の増減内訳

単位：億円



2024年3月期 業績予想

2024年3月期 業績予想

単位：億円	2023.03 (22年度)	2024.03 (23年度)	増減額	増減率
売上高	1,346	1,300	-46	-3.5%
営業利益	240	200	-40	-17.0%
経常利益	250	200	-50	-20.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	172	140	-32	-19.0%

想定為替レート

ドル = 130円 (前年度115円)

ユーロ = 140円 (前年度133円)

コストアップや補正予算等による
前倒しの影響を考慮

2024年3月期 業績予想

単位：億円	2023.03 (22年度)	2024.03 (23年度)	増減額	増減率
設備投資 (CFベース)	125	173	+48	+38.5%
減価償却費 (CFベース)	93	112	+19	+20.5%
研究開発費	37	47	+9	+25.7%

設備投資 (CFベース)

- ・白井工場の新棟建設、在宅レンタル事業の拡大など

減価償却費 (CFベース)

- ・在宅レンタル事業の拡大など

研究開発費

- ・将来成長に向けた積極的開発投資

中期経営計画

社会的使命に徹し、M E 機器の開発を通じて、
医学の進歩に寄与する

世界のトップ心電計メーカーをめざす

フクダグループは運命共同体として
共通の目標を追求する

社員の自己啓発と人格形成に資し、
豊かな生活を建設する

■ コロナ禍からの経済社会活動の回復

コロナ後を踏まえた医療提供体制の構築
新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金等による支援
補正予算等による医療機関の設備投資の前倒しの影響

■ 医療・介護等の需要増加に向けて

地域医療介護総合確保基金等による地域医療構想の推進
医療従事者の働き方改革・医師偏在対策の推進
地域包括ケアシステムの構築
IoT、5G、AIなど次世代に対応したデジタルヘルスケアの拡大

■ 2024年度診療報酬・介護報酬の同時改定

人口構造の変化への対応、病床機能分化と連携のさらなる推進
「治す医療」から、「治し、支える医療」へ

お客様第一主義を基軸に、新たな価値を生み出すと共に、電子、ライフテック、コーリンの協業強化により、さらなる成長を目指す

事業展開

- ・お客様軸を起点とした持続的成長
- ・グループの特徴を活かした事業展開

製品力

- ・開発力の強化
- ・新たな価値の創出

組織力

- ・働きがい改革
- ・グループ全体の生産性向上

地域医療を支える一貫した医療環境を提供

予防・検査



治療



経過観察・リハビリ



在宅・介護



フクダクラウドサービス

fno

fRens

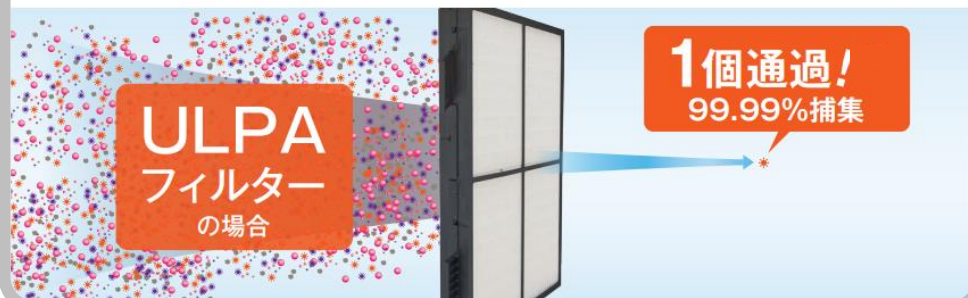
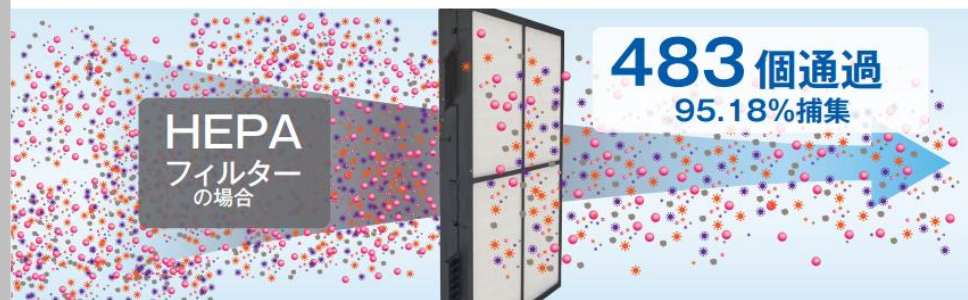
医療DXを見据えたICT・クラウドソリューション



フクダグループだからできる ICT・クラウド連携

高性能ULPAフィルター搭載

1万個の粒子 (0.1 μ m) を通すと

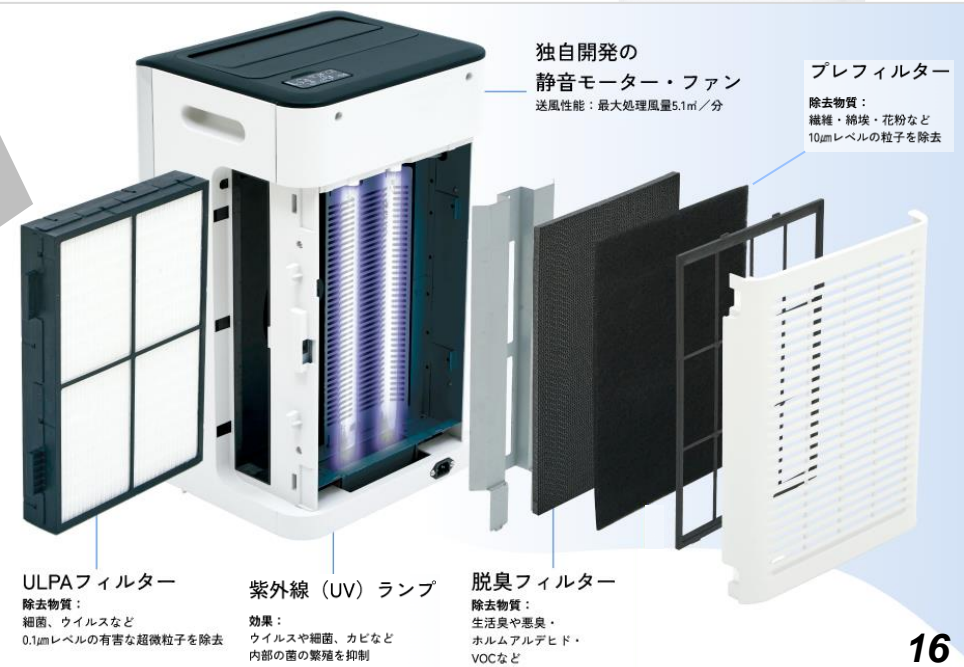


- ・ウイルスレベルの超微粒子を99.99%除去
- ・紫外線 (UV) ランプ搭載で細菌・ウイルスを抑制



GOOD DESIGN
AWARD 2022

空気清浄除菌脱臭装置
FDS-01



図書館の館内並みの静けさを実現した静音設計



一般の建物内の騒音レベル測定結果

調査項目	騒音レベル (dB)
図書館内	43
美術館内	47
病院内	58
郵便局内	60
ファーストフード店	66
家電量販店内 (都心・近郊部)	74
居酒屋	75

出典：全国環境研協議会

重量バランスに優れた多翼シロッコファンと新規開発モータで、
強運転でも41dB（社内試験値）

簡易陰圧ブースとの組み合わせも

- ・必要に応じて設置・格納可能
- ・CDC（アメリカ疾病予防管理センター）ガイドライン対応



陰圧ブース設置例

- ・高機能導電性繊維を開発製造する、東北大学発スタートアップベンチャー『**エーアイシルク株式会社**』の第三者割当増資に参加
- ・同社の導電性繊維開発ノウハウと当社の医療機器開発技術を活かし、将来的なシナジー効果創出を目指す

(2023年5月15日開示)

AI SILK®



フクダグループは、経営理念の下、事業を通じて医療課題の解決に向けて取り組むと共に、サステナビリティ経営を強化し、持続可能な社会の実現と企業としての持続的成長の両立を目指して参ります

環境 (Environment)

リサイクルやリユース、温室効果ガスの削減、廃棄物の削減など環境負荷低減に向けた取り組みの定量化を検討・実施

社会 (Social)

ワークライフバランスを踏まえた職場環境作り
継続した高品質・高付加価値製品の安定供給

ガバナンス (Governance)

コーポレートガバナンス・コードに対応した情報開示
コンプライアンスの徹底

今後、重要課題を特定し、KPIを設定の上、達成に向けて取り組む

環境への取り組みの一環として、酸素濃縮装置において
“リユース部品”の活用に取り組んでいます

- ・リユース部品管理規定に基づき、機能・性能・安全性・耐用期間・規格・法規制などに問題がないことを確認しています。
- ・品質確保の観点から、取り出されたリユース部品は、自社工場にて厳格な履歴管理の下で新たな製品に使用されています。

- ・柔軟な働き方の推進、職場環境改善などの取り組みで第三者機関による働きがい調査結果が順調に改善
- ・今後も継続的に自律性・協調性・創造性の向上を目指す



- ・オンラインとリアルの最適化
導入したITの浸透・利活用
- ・コミュニケーションの活性化
心理的安全性の高い文化づくり
- ・新機軸の社内セミナー・研修の開催
社内外講師による、新たな学びの場を提供

行動変革



文化形成



全体＋
部分最適



より地域密着を目指したサービス網の充実

フクダ電子

全国

79カ所

ライフテック

全国

121カ所

フクダコーリン

全国

23カ所

全国合計
223カ所



フクダ電子西部北販売
フクダライフテック九州
フクダコーリン福岡支店



フクダ電子広島販売
フクダライフテック中国
フクダコーリン広島支店



フクダ電子新潟販売



フクダ電子ファインテック仙台



フクダ電子 白井事業所



フクダ電子東京販売
フクダライフテック東京
フクダコーリン東京支店



業界最多規模の国内拠点数

経営環境の変化に左右されない持続的成長を目指す

揺るぎない国内基盤の構築・強化

成長性の高い領域への開発投資

収益性の向上

価値創出のスパイラル

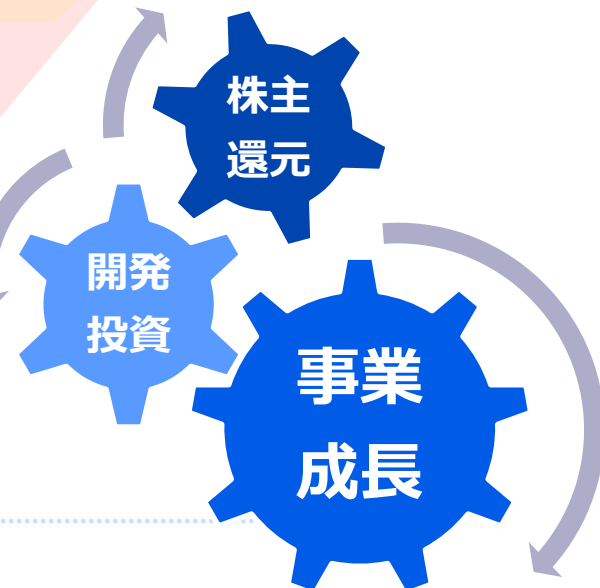
売上高 **1,400** 億円

営業利益 **240** 億円

2024年3月期
(2023年度)

2025年3月期
(2024年度)

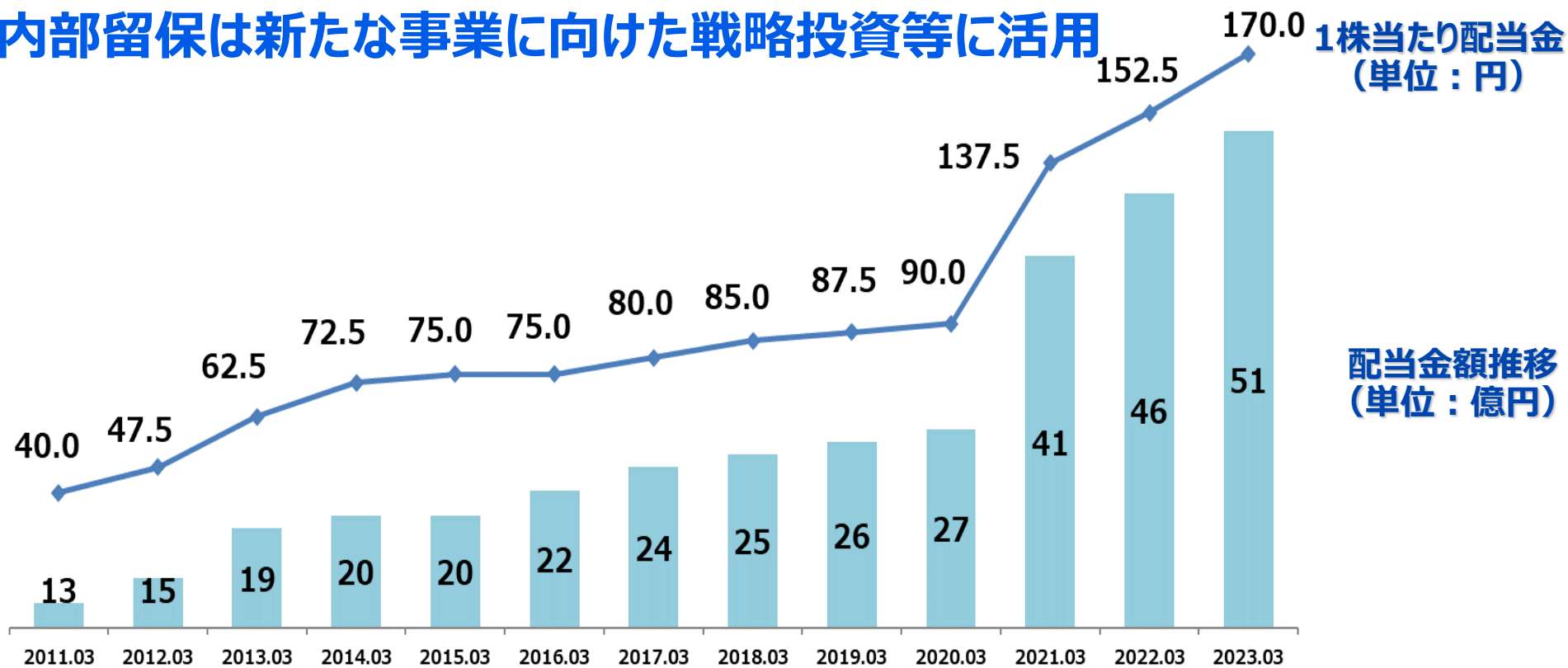
2026年3月期
(2025年度)
目標



・配当性向30%を目標

・内部留保は新たな事業に向けた戦略投資等に活用

2023年3月期の1株当たり年間配当金
17.5円増配の170円(株式分割後)



※当社は2022年11月30日を基準日および12月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施いたしました。

※【参考】グラフは分割後基準で表示しており、配当金は当該株式分割の影響を考慮し調整しております。

会社概要

2023年3月末現在

社名	フクダ電子株式会社 FUKUDA DENSHI CO., LTD.
本社	東京都文京区本郷三丁目39番4号
代表者	代表取締役会長 福田 孝太郎 代表取締役社長 白井 大治郎
設立	1948年7月6日（昭和23年）
資本金	46億2,160万円（授權株式数 15,600万株）
事業内容	医用電子機器の開発・製造・販売および輸出入
従業員数	連結：4,088名（内 嘱託・パート 706名） 単体： 855名（内 嘱託・パート 165名）
株式	東京証券取引所 スタンダード（証券コード 6960）※2022年4月4日から

コーポレートガバナンスへの取り組み

基本方針 当社は、日々変化する経営環境を的確に把握し対応するとともに、継続的な企業価値の向上、健全で透明性の高い効率的な経営を実現する上で、コーポレート・ガバナンス（企業統治）は経営上最も重要な課題のひとつと位置付けております。

経営の意思決定や監督と業務執行の分離化を図ることで、迅速かつ効率的な経営を実現し、戦略性と機動性に富んだ経営活動を行うことを基本方針としております。

「社会的使命に徹し、ME機器の開発を通じて、医学の進歩に寄与する。」を理念に掲げ、“CSR（企業の社会的責任）”への取り組み、各ステークホルダーとの信頼関係を構築し、企業価値の向上に努めていきたいと考えております。

【お断り】

この資料に記載されております業績予想数値は、当社および当社グループの事業に関連する業界の動向、国内外の経済情勢、各種通貨間の為替レートの変動など、業績に影響を及ぼす要因について、現時点で入手可能な情報に基づいての見通しであり将来に亘る部分については、皆様の投資のご参考に資するために、ご提供をさせて頂くものです。

同数値については市況、競争状況、新製品および商品の投入状況など多くの不確実な要因の影響を受け予想と異なる結果になることが有るため、保証をお約束するものではありません。

この資料に関するお問合せは、下記にお願い致します

経営企画部：鈴木・吉田

TEL：03-5684-1558 FAX：03-5684-1577

email：info@fukuda.co.jp

フクダ電子株式会社

〒113-8483 東京都文京区本郷三丁目39番4号